

図書館だより

NO 7



まわりの人から「本を読みなさい」と言われたことはありませんか？
 なぜ、よく言われるのでしょうか？
 それは、本を読むとたくさんの**いいこと**があるからです。

ストレスがへる

読書することでストレスが減り
 リラックスできます。また、好きな本を
 読むことで、前向きな気持ちになっ
 たり、苦しい気持ちを減らしたりする
 効果も期待できます。

想像力がつく

映像がそのまま頭に入ってくる
 映画やマンガと違って、本を読ん
 でいるうちに、登場人物や場面を
 思い描くことができます。

視野が広がる

読書することで、著者がどう感
 じ、考えたか、著者の考えの道筋を
 たどることで、自分以外の視点で、
 ものを考えることができるようにな
 ります。

読解力がつく

読解力とは、文章を読みその内容を理解
 する力のことです。文章を読んで疑問に感じ
 たことを辞書で調べたり、自分に置き換えて
 考えたりしながら筆者の思いや考えを理解
 しようとすることで身につきます。

語彙力がつく

語彙力とは、一般的に言葉をどれだ
 け知っているかと考えられがちですが、
 知っている言葉をいかに使えるかとい
 うことが大切です。語彙力が身につく
 と、会話の表現力が豊かになります。

文章力が身につく

読み手にとって読みやすい文章を書く
 力のことを文章力といいます。読書をする
 ことで語彙が豊かになり、正しい文法
 も身につきます。文章を書くにも読み手に
 分かりやすい文章が書けるようになると
 いうことです。

コミュニケーション力がつく

ほとんどの本は、筋道立て(論理的)で書
 かれています。論理的な文章に触れること
 で物事の順序や伝え方、言葉の言い回し方
 などを学ぶことができます。すると、自分の
 考えや思いを筋道立てて分かりやすく伝え
 ることができるようになります。

**さあ、長～い夏休み！
 たくさん本を読んで自分を高めよう**

〔中・高生講座〕
 生徒の作品



【開館時間】

本館 <火～金> 10:00～20:00
 <土、日、祝日> 10:00～18:00
 分館 9:00～17:30
 ※全館：毎月最終金曜日は、館内整理のために休館。

【休館日】

本館：毎週月曜日 ※月曜以外の祝日は開館
 黒木：毎週火曜日、月曜日以外の祝日
 上陽・立花・矢部・星野：毎週月曜日、祝日
 ※立花分館は、移転のため7月～9月まで休館。



人気のマンガシリーズ紹介

子どもから大人まで大人気のマンガ！ 図書館で借りてみませんか？ 2024.7.13 現在



八女

『Dr.STONE』 1～26
稲垣 理一郎／原作
Boichi／作画
集英社 2017.7



上陽

『税金で買った本』 1～10
ずいの／原作 (既刊)
系山 岡／漫画
講談社 2021.12



八女

『聲の形』 1～7
大今 良時／著
講談社 2013.11



黒木

『あさきゆめみし』 1～7
源氏物語，新装版
大和 和紀／著
講談社 2021.12



黒木

『宇宙兄弟』 1～43
小山 宙哉／著
講談社 2008.3



上陽

『舞妓さんちのまかないさん』 1～26 (既刊)
小山 愛子／著
小学館 2017.4



星野

『ちはやふる』 1～50
末次 由紀／著
講談社 2008.5



立花

『はたらく細胞』 1～6
清水 茜／著
講談社 2015.7



黒木

『SLAM DUNK』 1～20
井上 雄彦／著
新装再編版
集英社 2018.6



八女

『BLUE GIANT』 1～10
石塚 真一／著
小学館 2013.12



八女

矢部

『眠れぬ夜はケーキを焼いて』 1～3 (既刊)
午後／著
KADOKAWA 2021.1



やめし電子図書館

『Demon Slayer』 1～23
(英語版鬼滅の刃)
吾峠 呼世晴／著
集英社 2018.7

他にもマンガを所蔵しています。図書館ホームページなどもご覧ください。

この広報物に掲載した書影は、国立国会図書館サーチの書影APIのデータ(データ提供機関: 出版情報登録センター)を利用しています



八女市の5つの分館とBM（移動図書館）

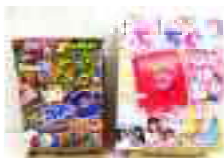
立花分館

立花分館は移転のため、9月まで休館します。10月1日より立花市民センター1階に子ども子育て世代を中心としてオープンします。

「月刊コロコロコミック」と「ぷっちぐみ」の雑誌2誌を新たに購入しています。どちらも気軽に楽しく読める雑誌です。ぜひ手に取ってみてください。

（おすすめ）

『コンビにてんちょうネコイチさん』
ヤスタ コミコ/さく PHP 研究所
ネコイチさんがてんちょうのコンビ「ニャニャマート」には、どうぶつたちがほしいものがなんでもあります。ある日、おなかがいたくなるクスリがほしいという子犬くんがやってきます。ネコイチさんはどうしたでしょう。



男木分館

夏休み期間中は自由研究に使えるような本や作文の書き方など学習の役に立つ本を展示しています。もちろん貸し出しも可能です。今年度から新たに『百菜元気』と『刀剣春秋』の新聞を取り始めました。ぜひ手に取って見られてください。

（おすすめ）

『図書館にまいこんだ こどもの超大質問』
こどもの大質問編集部/編 青春出版社
生活の中で「どうして？」と疑問に思うことや興味がわいたこと、学習のことなど、図書館に来た子どもたちからの可愛い難問、奇問を集めた図書館司書の大質問奮闘記です。



星野分館

夏休みが始まりますね。星野分館では7月20日（土）の午前10時30分から「ほしので七夕おはなし会」をします。「なかよし文庫」さんの楽しいお話や人形劇をぜひ見に来てくださいね。

（おすすめ）

『北里柴三郎と千円札物語』
オフィス303/編 ほるぷ出版
2024年7月3日、約20年ぶりに新紙幣が発行されました。千円札にとりあげられた北里柴三郎は熊本県小国町の出身です。どんな人物だったのでしょうか。新紙幣のさまざまな工夫やヒミツも解説します。



上陽分館

2024年の「なつやすみはとしょかんへいこう！」イベント期間中、上陽分館では「トレジャーハンターになろう！」というなぞ解きゲームを開催いたします。ちょっと難しいなぞから、ひらめきが必要ななぞまで、すべてのなぞを解き明かそう！

（おすすめ）

『おしごとそうだんセンター』
ヨシタケシンスケ/著 集英社
"しごと"ってなんだろう？と迷っているあなた、ぜひこのそうだんセンターへ。「読書感想文代筆屋」や「时空引越し便」など奇想天外なお仕事にワクワクしつつ、ヨシタケ哲学も満載の1冊。さあ、あなたの推しのお仕事は？



矢部分館

矢部分館では、「なつはとしょかんへいこう！」の期間中、テーマ展示「昆虫と恐竜まつり」や新種（しんしゅ）がぞくぞく出てくる「こびとを探せ！」を開催します。ぜひ挑戦してみてください。また、宿題や自由研究に役立つ本の展示や貸出をします。

（おすすめ）

『パンダのおさじとふりかけパンダ』
柴田ケイコ/ポプラ社

ふりかけパンダは、呪文ひとつでどんなごはんも「パンダごはん」に変える不思議なふりかけ。でも、使い方を守らないと大変なことに。小さなパンダのおさじが届ける不思議で楽しいパンダ道具のおはなし。



移動図書館(BM)

八女市の移動図書館は、旧八女市・立花地区を担当している「本の森ぶっくるん号」、上陽・星野地区を担当している「走る夢のぶっくらんど号」、黒木・矢部地区を担当している「ゆめみらい号」の3台で、幼稚園・保育園・小学校・学童保育所・福祉施設等各地を巡回しています。詳しくは八女市立図書館を検索すると移動図書館の巡回日程をご覧ください。本の貸し出しはむろん返却もできます。お近くの際は、是非ともご利用ください。



幼稚・保育所（園）、市立学校、市内高等学校等の紹介

八幡保育園

八幡保育園では、「ゆうぎ室」に0歳から大人まで楽しく読んでいただける絵本を設置しています。図書文庫貸出日には、図書バックをもってお気に入りの絵本を2冊借ります。借りた絵本は、大好きなお父さんやお母さんに読んでいただいています。また、「心育」に取り組んでいます。絵本を通して、相手を思いやる気持ち、命の大切さなど優しい気持ちが育ちますようにとの願いを込めて行っています。絵本は、豊かな感性や想像力を身に付けるだけでなく、コミュニケーションを育むこともできます。幼少期に、たくさんのお本と出会ってくれるとうれしくなるものです。



忠見小学校

忠見小学校「きくのご図書館」では、図書館にある本の中から子どもたちの関心がある本を選び、時季に応じた内容を図書館前に掲示しています。「世界のこんにちは」や「雨の呼び名」、「鳥ことわざクイズ」、「数独」など、紙をめくったり用紙に解答したりしながら楽しく学び、子どもたちがさらに本に興味をもってくれるように工夫しています。

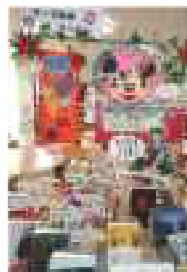
他にも「教科書スタンプラリー」や「おすすめの本の紹介」など、図書委員と共に参加型の取組を行い、読書の幅を広げることができるようにしています。

閉校まであと半年。子どもたちが最後まで楽しく読書活動ができるように日々取り組んでいます。



西中学校

本校では、読書が好きな生徒とそうでない生徒がいます。西中の図書委員会(文化専門委員会)は、西中図書館の活性化と読書活動の推進を行っています。中でも昨年度は、ブックトークを全学級ごとに行い、MVPを選出し、他の生徒と本を通しての共有を図りました。また、1月には受験に向けて頑張っている三年生に向けて「三年生応援 Book」と題して、「健康や食事に関する本」「勉強の仕方や集中力を高める本」などを紹介して、学級や図書館に展示しました。また、年に2回開催している読書週間の時には、図書委員が読書ビンゴや図書クイズをつくり、本を読まない生徒への啓発活動を行いました。2月、3月の取組では、新入生に向けて自分が紹介したい本のPOPをつくり、4月の新入生オリエンテーション時に展示して迎えるようにしました。このように、年間計画を立てて活発な取組を行っています。



福岡県立輝翔館中等学校

令和6年度の読書活動推進イベントは、広報図書委員会の委員長の発案で「スタンプラリー」を行いました。

例年、子ども読書週間に行っていた時期を中間考査終了後の6月18日(火)から7月5日(金)までとし、期間中に読んだ本の感想を書いた生徒に、委員会で作成したブックカバーやしおりをプレゼントしました。毎日多くの生徒が利用し、準備していたスタンプ用紙はあっという間になくなるほど大好評のイベントでした。